「大阪大学の次世代型市民講座 2015」―開催報告―

大阪大学サイバーメディアセンターでは、平成27年10月31日から2週間にわたり、池田市・豊中市・箕面市の市民を対象に「大阪大学の次世代型市民講座2015～インターネットによる外国語学習へのお誘い」を言語文化研究科と共催で開催し、外国語（英語、ドイツ語、日本語）を楽しみながら効果的に学んでいただきました。

この講座は、サイバーメディアセンター マルチメディア言語教育研究部門にて開発を行う「WebOCMnext」を活用した、インターネットを利用してパソコンで学習するもので、今回の受講生は103名でした。WebOCMnextは学習状況をリアルタイムに確認し、能動的な学習を促すことができる「ダイナミック教材」を備えており、これにより効率的かつきめ細やかな指導が可能となります。結果として、昨年同様に好評を博し、現時点での集計（44名）では 95% を越える回答者が次回以降の参加を希望しています。また、修了率も昨年に引き続き 85% を超えました。

受講生からの多様なご意見を参考に、今後は全国から参加者を募ることも視野に入れ、地域のさらなる発展、活性化に貢献したいと考えています。